

## 取扱説明書 冷凍庫（家庭用）

品番 NR-FC46FB  
NR-FC36FB  
NR-FC23FB

### も く じ

#### 準備と 確認

安全上のご注意 2

準備 3

#### 使い方

各部の名前と使いかた 4

お手入れのしかた 6

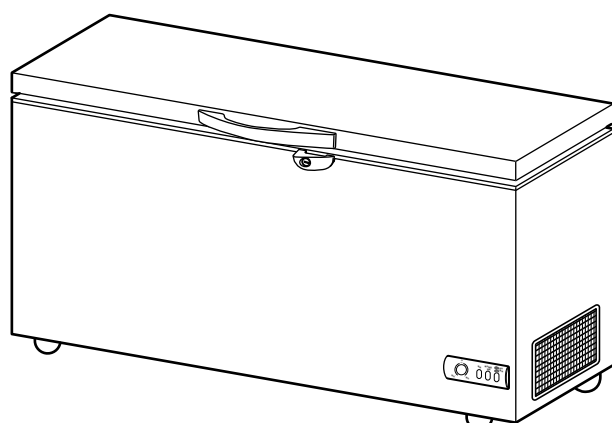
#### 必要な とき

故障かな？ 6

こんなときは 7

仕様 7

保証とアフターサービス 裏表紙  
●お問い合わせ窓口



NR-FC36FB

#### 保証書別添付


このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.2～P.3)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この取扱説明書は、NR-FC36FBのイラストを使用し、説明していますが、他の機種も使い方は同じです。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。


■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。


**警告**

火災、けが、爆発、感電などのおそれ


**電源のプラグやコードは**

**次のことをしない**（火災や感電のおそれ）

- ぬれた手で、電源プラグに触らない。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。  
→ 電源プラグやコードの修理は、販売店にご相談ください。
- 電源プラグを、冷凍庫の背面で押しつけない。
- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。


**次のことを守る**（火災や感電のおそれ）

- 交流 100 V・定格 15 A のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
- 長期間使用しないときや、お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- 庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜く。


**お使いのときは**

- 冷凍庫の上には、乗らない・重量物を置かない。（けがのおそれ）
- 幼児に冷凍庫の中をのぞかせたり、近くに台を置かない。（幼児閉じ込みのおそれ）
- 水を入れた容器を冷凍庫の上には置かない。
- 本体や庫内に水をかけない。
- 引火しやすいものを入れない。
- 可燃性スプレーを近くで使用しない。（感電や引火、爆発のおそれ）
- 薬品や学術試料を入れない。（厳しい温度管理が必要なものは、保存できません）


**設置するときは**



- 屋外や軒下など、水がかかるところには据え付けない。（火災や感電のおそれ）




- 湿気や水気の多い場所で使うときは、アース（接地）や漏電遮断器を取り付ける。→販売店にご相談ください。（漏電して感電のおそれ）




アース線接続


**もしものときは**




- ユニットカバーは絶対に開けない。
- 分解や修理、改造は絶対にしない。
- 部品が破損した状態のまま使用しない。（感電や引火、爆発、けがのおそれ）



- 都市ガスなどのガスが漏れたら、冷凍庫に触れず窓を開けて換気する。（感電や引火、爆発のおそれ）
- 庫内灯は指定の定格のものを使う。（P.7）（指定以外のものを使うと火災のおそれ）

**廃棄・リサイクルするときは**

- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。（放置して冷媒が漏れると引火や爆発のおそれ）
- リサイクルするときは、必ずドアパッキング・ドア取り付けねじをはずし、錠前を壊す。（幼児閉じ込みのおそれ）
- ヒンジ部のねじは、ドアを開けた状態ではずす。（ドアを閉じたままヒンジ部のねじをはずすとバネがはねあがり、けがのおそれ）

**異常・故障時には**

**直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く**（発煙や発火、感電のおそれ）

異常・故障例


- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- ビリビリと電気を感じる。

**すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。**

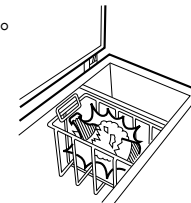
**やけど、けが、事故などのおそれ**

**注意**


**お使いのときは**




- 冷凍庫にビン類を入れない。（中身が凍って割れて、けがのおそれ）




- 冷凍庫の庫内や食品・金属製の容器を、ぬれた手で触れない。（凍傷のおそれ）
- 異臭がしたり、変色したりした食品は食べない。（腐敗により、病気の原因）




**ドアを開け閉めするときは**



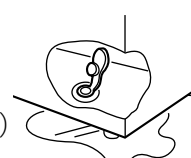
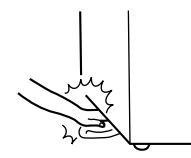
- 他の人が触っているときは開け閉めしない。
- かぎ部・ヒンジ部や本体開口部に手を置かない。（振動などでドアが閉じて手や指をはさみけがをするおそれ）




**お手入れのときは**




- 冷凍庫底面に手や足を入れない。（鉄板の端面で、けがのおそれ）
- 霜取り板の角に触れない。（けがのおそれ）
- 霜取り時、排水口の栓を外したままにしない。（霜がとけた水が漏れて床の傷つきや変色のおそれ）



**設置・移動・運搬のときは**



- 移動や運搬時は、ドアの取り付け金具を持たない。（手や指をはさんだり、手がすべて冷凍庫が落下し、けがのおそれ）

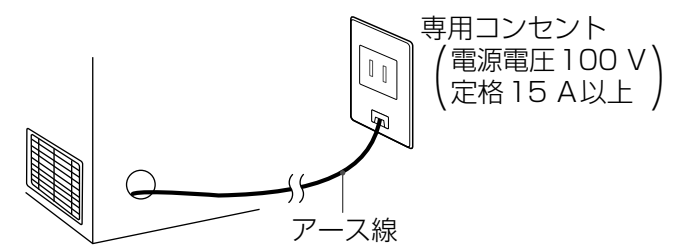


- 傷つきやすい床やクッションフロアなどの柔らかい床面では保護用の板を敷く。（床の傷つきや変色のおそれ）

# 準備

**1 設置する**

- 熱気・直射日光の当たらない場所（冷却力の低下を防止）
- 湿気が少なく、風通しの良い場所（サビや結露を防止）
- 丈夫で水平なところ
  - ・じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製の床材は、下に丈夫な板を敷いてください。
  - ・地面に直接据え付けるときは、丈夫な板などを敷いてください。
- 電源プラグが掃除しやすい場所（ほこりによる発火を防止）
- 放熱スペースを確保できる場所（左右 10 cm 以上、後 10 cm 以上、上部 70 cm 以上）
- アース（接地）について**  
万一の感電事故防止のため、アース（接地）することをおすすめします。  
**次のような場所は、必ずアースをしてください。**
  - ・地下室や土間など湿気の多いところ
  - ・その他水気や湿気の多いところ
- アースのしかた  
背面部のアース線を専用コンセントのアース端子に接続してください。



- コンセントにアース端子がない場合  
お買い上げの販売店にアース工事（D 種接地工事）についてご相談ください。（アース工事費は本製品の価格に含まれていません）  
接続してはいけないところ
  - ・水道管（感電の危険）
  - ・ガス管（爆発の危険）
  - ・電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

**2 電源コンセントに差す**

- 専用コンセント（交流 100 V 定格 15 A 以上）を単独で使用してください。
- 設置後すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
- 使い始めは、冷凍庫本体の表面が特に熱くなりますが、異常ではありません。
- 庫内が冷えるまで 4 時間程度かかります。
- 夏場など暑いときは、しっかり冷えるまで 24 時間以上かかる場合があります。
- ドアを何度も開閉していると冷えにくくなります。

**お願い**

- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。（故障の原因）
- 温泉成分が空気中に含まれる場合、冷却回路（配管）の防錆処理が必要なときがあります。  
→お買い上げの販売店にご相談ください。

各部の名前と使いかた

扉

ロードライン  
この線より下に商品を収納してください。

錠前  
押し込んで回す

台脚

排水栓 / 排水口  
霜取り時、底にたまった水をここから排出します。(P.5)

扉取っ手

庫内灯

バスケット  
取っ手を外側に回転させると、庫内底面に収納することもできます。

仕切り板 (排水受け皿兼用)  
排水時、取り外して排水受け皿としてご使用ください。

ユニットカバー

吐出口・吸込口  
ふさがないでください。庫内の冷えが悪くなります。

台脚

急冷スイッチ (P.5)

庫内高温警報ランプ (P.5)

電源ランプ  
電気が供給されているときに点灯します。

庫内温度調節ダイヤル (下記)

・NR-FC36FBのイラストを使用しています。

仕切り板 (排水受け皿兼用) 1 個	バスケット 2 個	霜取り板 1 個	カギ 2 個

温度調節について

庫内温度の調節は、本体の前面下部にある庫内温度調節ダイヤルで行います。

- 回し方  
メダル等で回せます。

ふだんは「中」の位置でお使いください。  
特に冷え具合を変えたいときのみ、温度調節してください。

目盛	使いかた	周囲温度 30 ℃ のときの庫内温度
弱冷	冷凍食品やドア開閉が少ないとき	約 -16 ℃ ~ -15 ℃
中	普通にお使いになるとき	約 -18 ℃
強冷	冷凍食品やドア開閉が多いとき、長期保存するとき、アイスクリームを保存するとき	約 -21 ℃ ~ -20 ℃

- 表示温度は、周囲温度 30 ℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したとき庫内ほぼ中央下寄りの位置で測定した目安です。

お願い

- この冷凍庫は製氷機ではありません。多量の氷や大きな氷をつくることはできません。大量の水が入った容器を入れると庫内温度が上昇します。
- ドアが止まるまで確実に開いてから中の食品を取り出してください。また、閉めるときは手などをはさまないように注意してください。(けがの原因)

各部の名前と使いかた (つづき)

急冷スイッチについて

- 急冷スイッチを押すと、ランプ (橙) が点灯し冷却装置が連続運転します。
- もう一度スイッチを押すと消灯し、庫内温度調節に従った通常運転に戻ります。

※自動で戻りません。通常運転に戻してください。

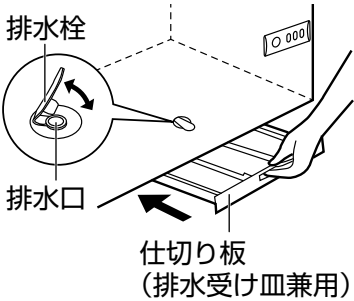
庫内高温警報について

- 次のような庫内が冷えていないときにランプ (赤) が点灯します。庫内が冷えるとランプは消灯します。
- 初めてご使用になる時。
- 長期間お使いにならなかった後に電源プラグを差し込んだ時。
- 扉を長時間開けていた時。
- 冷却されていない食品を大量に入れた時。

※上記以外の状態で長時間運転してもランプが消灯しない場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

霜取りについて

- 庫内の表面に多量の霜がつきますと冷却力が低下し、電気代のムダになります。霜が約 1 cm 程度つきましたら霜取りを行ってください。
- ① 庫内の食品を取り出し、他の冷蔵庫の冷凍室などに移す。
- ② 電源プラグを抜き、ドアを開放する。
  - ・ 霜を早く取りたいときは、付属の「霜取り板」で削る。(霜取り板の角に触れないでください。けがをするおそれがあります)
- ③ 霜取り水を排出する。(右図参照)
  - ・ 仕切り板を取り外し、排水受け皿として排水口の下に入れる。
  - ・ 庫内の排水栓を外し水を流す。
- ④ 霜取りが終わりましたら、庫内やドアに付着した水滴を布などで拭きとる。
- ⑤ 庫内の排水栓を確実に取り付け。
- ⑥ 電源プラグをコンセントに差し込む。
  - ・ 庫内が十分冷えてから他に移した食品を入れてください。



お願い

- 霜取り中は、排水受け皿より水があふれることがあります。ときどき栓をして排水受け皿の水のたまり具合を確認してください。
- 霜取り板は、紛失しないように保管してください。

お知らせ

- 自然式霜取りのため周囲温度により霜取り時間が長くなる場合があります。(特に冬場)
- 庫内についた霜や凍りついた容器は、絶対に鋭利な刃物などで取らないでください。庫内の表面や冷却器に穴があき、冷媒が漏れて冷えなくなります。(これによる故障は修理できません)

冷凍庫の性能

この冷凍庫の性能は (\*\*\*)(スリースター) です。  
日本工業規格 (JIS C 9607) に定められた方法で試験したときの、冷凍庫内の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷凍庫の使用条件などによって異なります。表は一応の目安です。

項目	記号	(***) スリースター
冷凍負荷温度 (食品温度)		-18 ℃ 以下
冷凍食品の保存期間の目安		約 3 か月

# お手入れのしかた

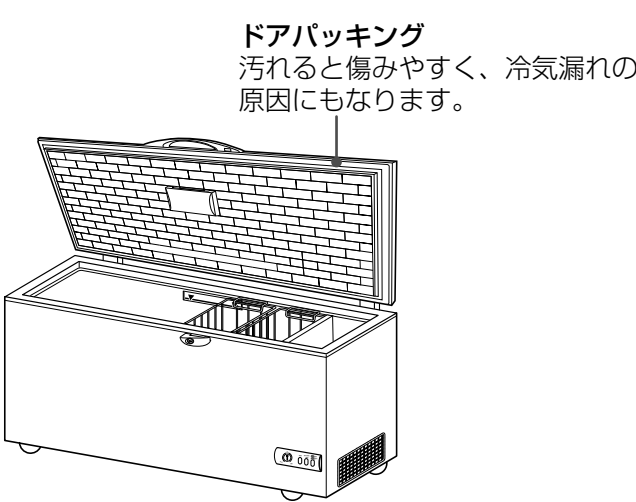
## 汚れたらすぐ

庫内の汚れは冷気で固まる前にさっと拭きましょう。  
特に食用油はプラスチックのひび割れを、かんきつ系の果汁は変色を招きます。  
落ちにくいときは台所用洗剤（中性）を薄めて使い、水拭きで仕上げてください。

次のものは使わないでください。  
（表面を傷めます）



## 汚れやすいところ



# 故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、  
まずご確認ください。



## 冷凍庫本体の表面が熱く感じる

- 放熱パイプを内蔵し、露付きを防止しています。使い始めや夏場は、本体の表面が特に熱くなりますが、異常ではありません。

## 全く冷えない

- 電源プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちたりしていませんか？
- 停電ではありませんか？

## よく冷えない

- 温度設定が「弱冷」になっていませんか？
- 冷凍庫に、直射日光が当たっていたり、近くに発熱器具がありませんか？
- 周囲のすき間は、十分に空けていますか？
- ドアを頻繁に開閉していませんか？ 食品を詰めすぎていませんか？
- 熱いものを入れていますか？
- 庫内の表面に霜が付き過ぎていませんか？

## ドアを閉めた直後開けようとすると重く感じる

- 庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなり、内側に引っぱられるような感覚になります。

## 音がうるさい

- 丈夫で水平なところに、がたつかないよう設置しましたか？
- 冷凍庫の周囲にお盆などが落ち、ビビリ音を出していませんか？

## 変わった音がする

- 「ボコボコ」「チョロチョロ（水の流れるような音）」  
→ 冷却装置内を流れる冷媒（ガス）の音です。
- 「ピシッ」「パシッ」→ 温度変化により、部品がきしむ音です。

## 霜や露が付く

- 湿度が高くなると冷凍庫の外側などに露が付く場合があります。乾いた布などで拭いてください。

# こんなときは

## 停電した

- ドアの開閉を減らし、新たな食品の保存を避けてください。

## 電源プラグを抜いた

- 5分以上待ってから差し込んでください。（すぐに差し込むと圧縮機に無理がかかり、故障の原因に）

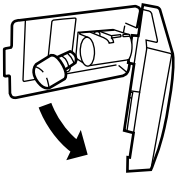
## 冷凍庫を長期間使わない

- 庫内のものを全て出して清掃してください。  
① 電源プラグを抜く。  
② 庫内を清掃する。  
③ 2日～3日間ドアを開けて乾燥させておく。

## 引越す移動・運搬する

- 横積み、上下逆積み輸送はしない。（故障の原因）
- 移動・運搬は4人以上とする。  
① 食品を取り出す。  
② 電源プラグを抜く。  
③ 庫内の霜を取り除く。  
④ 傷の付きやすい床では、保護用の板などを敷く。  
⑤ 本体を手前に引き出す。  
⑥ 脚部を持つての運搬は必ず手袋をする。

## 庫内灯を交換したい



- 電源プラグを抜き、カバーを外してください。カバーは、側面を押し込みながら引っ張ってください。
- 庫内灯（部品品番 ARMG00A00130）をお買い上げの販売店でお買い求めください。

# 仕様

種 類		冷 凍 庫		
		NR-FC46FB	NR-FC36FB	NR-FC23FB
定 格 内 容 積		463 L <463 L>	362 L <362 L>	225 L <225 L>
外形寸法	幅	1562 mm	1262 mm	852 mm
	奥行	655 mm	655 mm	655 mm
	高さ	858 mm	858 mm	858 mm
質 量		64 kg	55 kg	43 kg
定 格 電 圧		交流 100 V		
定 格 周 波 数		50 Hz / 60 Hz 共用		
電 動 機 の 定 格 消 費 電 力	50 Hz	124 W	98 W	73 W
	60 Hz	126 W	100 W	73 W
年 間 消 費 電 力 量		50 Hz 60 Hz 前面右下の品質表示ラベルに表示してあります		

- 定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801-3:2015）に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品（バスケットや仕切り板など）を、外した状態で算出したものです。
  - 定格内容積と併せ食品収納スペース（実際に食品を収納することができる空間の容積）の目安を <> 表示しています。
  - 消費電力量試験での、目標温度の区分は日本工業規格（JIS C 9801-1:2015および 9801-3:2015）に定められています。
  - 本製品は日本国内の家庭用で、国外での使用には適しません。
  - 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015で決められた測定方法と計算方法において表示しています。使用時の消費電力量は、使用条件により異なります。
- ※ 外形寸法の奥行は、扉取っ手を含みません。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

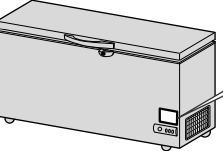
## 特典

- お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる！
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる！
- 登録すると抽選で商品券などが当たる！

詳しくはこちら  
<http://club.panasonic.jp/aiyo/>



冷凍庫前面右下の品質表示ラベルに表示してある QRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



● QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。 保証期間：お買い上げ日から本体1年間  
ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・配管）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターは、5年間です。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは

「故障かな？」（6ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

なお、食品の補償など、製品修理以外の責はご容赦ください。

●製品名 冷凍庫

●品 番

●故障の状況 できるだけ具体的に

※補修用性能部品の保有期間 **9年**

当社は、この冷凍庫の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後9年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>



### 冷蔵庫

使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル **0120-878-693**

パナは ロクキューサン 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用  
いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

**Help desk for foreign residents in Japan**  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)



### 修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル **0120-878-554**

パナは イイヨ

■上記電話番号がご利用  
いただけない場合 **03-6633-6700**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-225**

**便利な修理サービスサイト**  
<http://club.panasonic.jp/repair/>

・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）  
・ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。  
・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

## 愛情点検

## 長年ご使用の冷凍庫の点検を！



こんな症状は  
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷凍庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用  
中止

事故防止のため、  
電源プラグを抜いて  
必ず販売店に点検を  
ご依頼ください。

廃棄時にご注意  
願います！

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

パナソニック株式会社 冷蔵庫事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東二丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2017

SH0517-2127  
ARAH0A106152